



Title	中央アジア関連研究文献リスト2018
Citation	日本中央アジア学会報, 15, 121-125
Issue Date	2019-07-31
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/88363
Type	other
File Information	JB015_019list.pdf



[Instructions for use](#)

中央アジア関連研究文献リスト2018

本リストは、2018年(1月～12月)に刊行された、原則としてイスラーム化以降の中国新疆、旧ソ連領のムスリム地域およびその周辺地域に関する学術文献をリストアップしたものである(理科系のものを除く)。原則的に、国内で刊行された、国内で活動する研究者による著作を中心とし、エッセイや辞典項目等は除外した。ただし、本学会会員の著作については、海外刊行のものも一部含まれる。なお、各文献の副題はコロンつなぎで統一した。

書籍

- UYAMA Tomohiko ed., *Comparing Modern Empires: Imperial Rule and Decolonization in the Changing World Order*, Sapporo: Slavic-Eurasian Research Center (非売品)
 - UYAMA Tomohiko, “Invitation, Adaptation, and Resistance to Empires: Cases of Central Asia”
などを所収
- 宇山智彦、樋渡雅人編著『現代中央アジア：政治・経済・社会』日本評論社(3,400円+税)
 - 地田徹朗「環境問題と環境政策：ソ連時代の負の遺産と新たな課題」
などを所収
- ONUMA Takahiro, David BROPHY, and SHINMEN Yasushi eds., *Xinjiang in the Context of Central Eurasian Transformations (Toyo Bunko Research Library 18)*, Tokyo: The Toyo Bunko (非売品)
 - ONUMA Takahiro, “Political Power and Caravan Merchants at the Oasis Towns in Central Asia: The Case of Altishahr in the 17th and 18th Centuries”
 - NODA Jin, “Crossing the Border, Transformation of Belonging, and ‘International’ Conflict Resolution between the Russian and Qing Empires”
 - SHINMEN Yasushi, “The Historical Development of Ürümchi: Focusing on Nanliang District from the Late-19th to Mid-20th Centuries”
などを所収

- 帯谷知可編『ウズベキスタンを知るための60章』明石書店(2,000円+税)
- 帯谷知可、後藤絵美編『装いと規範：現代におけるムスリム女性の選択とその行方(CIRAS Discussion Paper No. 80、社会主義的近代とイスラーム・ジェンダー・家族2)』京都大学東南アジア地域研究研究所(非売品)
 - 帯谷知可「ルモルとヒジョブの境界：社会主義的世俗主義を経たウズベキスタンのイスラーム・ヴェール問題」などを所収
- 小松久男『近代中央アジアの群像：革命の世代の軌跡』山川出版社(800円+税)
- 小松久男編『1861年 改革と試練の時代』(歴史の転換期9)山川出版社(3,500円+税)
- 小松久男、荒川正晴、岡洋樹編『中央ユーラシア史研究入門』山川出版社(3,000円+税)
- 櫻間瑛『現代ロシアにおける民族の再生：ポスト・ソ連社会としてのタタルスタン共和国における「クリャシェン」のエスニシティと宗教=文化活動』三元社(5,093円+税)
- 谷口洋和、アリベイ・マムマドフ『アゼルバイジャンが今、面白い理由』KKロングセラーズ(1,300円+税)
- 広島県立美術館学芸課(福田浩子、岡地智子)編『広島県立美術館所蔵作品ミニガイド5：中央アジアの工芸』広島県立美術館(非売品)

論文

- Аширов, Адхамжон ва Сейка Вазаки. “Марказий Осиёда тасаввуф таълимотлари тарихини ўрганилиш хақида айрим мулоҳазалар,” *“Ижтимоий-гуманитар фанларнинг ривожланишининг долзарб масалалари” мавзусидаги халқаро илмий-назарий анжуман материаллари*, Нукус: Қарақалпоғистон, Б.13–17
- 磯貝真澄「ロシアのウラマーとイスラーム教育網に関する試論：19世紀前半まで」『史林』101(1), 116–149頁
- Исогай, Масуми. “Метрические книги как источник для изучения правовых аспектов брака и развода у тюркских мусульман Урало-Поволжья,” *Традиционный ислам в России и выдающийся башкирский ученый-теолог, просветитель мусульманского мира шейх Зайнулла Расулев*, Уфа: Институт истории, языка и литературы УФИЦ РАН, С.135–137
- 稲垣文昭「エネルギーインフラに見るタジキスタンと中国関係の深化」『国際情勢紀要』88, 91–99頁
- Уяма, Томохико. “Политическая стратегия Алаш-Орды во время гражданской войны: сравнение с национально-культурной автономией тюрко-татар,” *Личность, общество и власть в истории России: сборник научных статей*, Новосибирск: Изд-во СО РАН. С.260–

271

- UYAMA Tomohiko, “Sino-Russian Coordination in Central Asia and Implications for U.S. and Japanese Policies,” *Asia Policy* 13 (1), pp. 26–31
- 宇山智彦「ユーラシア地政学の縮図としての中央アジア」『JFIR WORLD REVIEW』創刊号, 38–48頁
- 宇山智彦「中央アジアと中国の関係の現実的な理解のために」『東亜』2018年12月号, 30–38頁
- Әбділәшімұлы, Д. және Нода, Дж. “Уәли хан хаттарының тілдік сипаты,” *Әл-Фараби атындағы Қазақ ұлттық университеті харабшы, Филология сериясы* 4 (172), Б.12–20
- OKA Natsuko, “Grades and Degrees for Sale: Understanding Informal Exchanges in Kazakhstan’s Education Sector,” *Problems of Post-Communism*, published online on May 30, 2018, <https://doi.org/10.1080/10758216.2018.1468269>
- ONUMA Takahiro, “Dispatch of the Nusan Mission: The Negotiations Between Qing and Ablay in 1757,” *GLOBAL-Turk* 1-2, pp. 55–74
- 小沼孝博(吳阿木古冷訳)「清朝統一準噶爾及其管轄制度的設計」『中国辺疆民族研究』11, 210–234頁
- 加藤直人「咸豊年間、「新疆」における大銭の鑄造について:天理図書館所蔵「伊犁奏摺稿檔」の分析をとおして」『桜文論叢』96, 1–15頁
- 上出徳太郎「新疆建省前後における協餉の變遷:甘肅新餉に注目して」『東方学』135, 74–89頁
- KAWAHARA Yayoi, “Valī Khān Tūra: A Makhdūmzāda Leader in Marghīnān During the Collapse of the Khanate of Khoqand,” Devin DEWEESE and Jo-Ann GROSS eds., *Sufism in Central Asia: New Perspectives on Sufi Traditions, 15th-21st Centuries*, Leiden/ Boston: Brill, pp.162–190
- 木下恵二「建国初期中国の新疆統治における民族と階級:帝国継承国家における国民形成と「帝国の遺産」」『常磐総合政策研究』創刊号, 29–51頁
- 熊倉潤「文化大革命期(1966～76年)における新しい少数民族エリートの登場」『問題と研究:アジア太平洋研究専門誌』47(1), 127–156頁
- 坂井弘紀「ユーラシアの「甲賀三郎」:テュルクの英雄譚とシャマニズム」山本ひろ子編『諏訪学』, 372–412頁
- 坂井弘紀「テュルクの英雄伝承」荻原眞子、福田晃編『英雄叙事詩:アイヌ・日本からユーラシアへ』, 151–179頁
- 坂井弘紀「中央ユーラシアの「チョラ・バトゥル」」荻原眞子、福田晃編『英雄叙事詩:アイヌ・日本からユーラシアへ』, 291–317頁

- 坂井弘紀「中央アジアのシャマニズム」『季刊エス』63, 復刊ドットコム, 88-89頁
- 澤田稔「歴史書としての聖者伝:16~18世紀カシュガル・ホージャ家の伝記『タズキラ・イ・ホージャガン』」『日本中央アジア学会報』14, 1-22頁
- シェリンアイ・マソティ(希日娜依・買蘇提)、大谷順子「中国新疆都市部におけるウイグル人女性の言語使用状況に関する調査:北新疆のウルムチ市、グルジャ市と南新疆のカシュガル市、ホータン市を事例として」『大阪大学大学院人間科学研究科紀要』44, 263-279頁
- 塩谷哲史「1842年ガージャール朝使節団のヒヴァ派遣:シーア派捕虜解放問題と英露両国の関与について」『内陸アジア史研究』33, 51-73頁
- 篠原建仁「中国の一带一路政策と中央アジア・ロシア:石油ガスの観点から」『ロシア・ユーラシアの経済と社会』1034, 2-28頁
- 新永康「中国新疆における歴史書『東方五史』の「アルティ・シャフル」章について」『中央大学アジア史研究』42, 100-77(1-24)
- 田中周「中国の反テロ政策:新疆を事例として」『国際情勢 紀要』88, 69-80頁
- ダシ・ドノロブ「中華人民共和国による新疆統合の第一歩:中国「軍旅文学」からみる強制移住と強制結婚」『千葉大学人文研究』47, 177-189頁
- 地田徹朗「カザフスタンにおける「近代化」と強制農業集団化」『ロシア・ユーラシアの経済と社会』1031, 31-52頁
- 中生勝美「歴史認識と人類学:満鉄資料『新疆ニ於ケル楊柳青人』の分析を通じた日本帝国主義の新疆戦略」『桜美林論考 人文研究』9, 167-182頁
- 中村朋美「ゴロフキン使節団の陸路貿易構想:19世紀初頭のブフタルマ貿易を中心に」『東洋史研究』77(3), 35-68頁
- バヤリタ「オイラト・モンゴル人における野生植物の家畜利用について:中国新疆ウイグル自治区イリ・カザフ自治州テケス県を事例に」『千葉大学大学院人文公共学府研究プロジェクト報告書』328, 3-43頁
- 平川幸子「中国のエネルギー政策と地域主義外交:「一带一路」のモデルとしての中央アジア」『アジア太平洋討究』30, 89-101頁
- 冒茜茜「中国西部地域における少数民族の生計戦略の動態に関する一考察:新疆ウイグル自治区北部カザフ族を中心に」『公共政策志林』6, 249-261頁
- 水谷尚子「新疆「バレン郷事件」考」『現代中国研究』40, 62-80頁
- 水谷尚子「1960年代初頭、新疆ウイグル自治区から国外移住した「新疆人」を追って」『中国』21』48, 147-166頁
- 水谷尚子「中国正教会の歴史と現状:中国と香港の正教会とロシア、日本」『社会システム

研究』37, 97-125頁

- 八木風輝「音楽学校として機能する劇場：改良楽器とモンゴル国カザフ民俗楽器オーケストラの事例から」『総研大文化科学研究』14, 109-126頁
- 山田勅之「新疆ウイグル自治区の今：民族問題と観光」『アジア研究』13, 43-59頁
- リズワン・アブリミティ(熱孜万・阿布里米提)、大谷順子「中国新疆の農村地域におけるマハラの社会的仕組みとその機能：1990年代を中心に」『大阪大学大学院人間科学研究科紀要』44, 281-296頁